

平成24年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	さい帯血公開検索システムの機能強化事業（復興関連事業）		担当部局庁	健康局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成23年度		担当課室	疾病対策課臓器移植対策室		室長 間 隆一郎	
会計区分	一般会計		施策名	IV-3-1 適切な移植医療を推進する			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	・さい帯血移植対策事業の実施について			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	東日本大震災による原発事故に伴い、万が一、原発作業員が被ばくする事態が生じて造血機能が低下し、造血幹細胞移植が必要となった場合には、さい帯血移植は有用な治療法の一つであることから、さい帯血移植が必要となった場合に備え、現行のシステムについて所要の改修(さい帯血の検索から提供までの所要時間を短縮する。)を行い、迅速なさい帯血提供が可能な体制を整える。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	日本さい帯血バンクネットワークのさい帯血公開検索システムの改修を行い、さい帯血の検索から提供までの所要時間を短縮する。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	/	/	/	/	
		補正予算	/	/	53	/	
		繰越し等	/	/	/	/	
		計	/	/	53	/	
	執行額	/	/	53	/		
	執行率(%)	/	/	100.0%	/		
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値(年度)
	緊急時の臍帯血の検索から提供までの日数の短縮		成果実績	/	/	/	/
			達成度	%	/	/	/
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	非血縁者間さい帯血移植実施件数		活動実績	人	1,074	1,106	前年度以上
			(当初見込み)	%	/	-	103.0
単位当たりコスト	-		算出根拠	本事業はシステム改修のみに係る経費であり、さい帯血公開検索システム全般に係る経費ではないことから、単位当たりコストを算出することは困難である。			
平成24・25年度 予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	/	/	/				
	/	/	/				
	/	/	/				
	計	/	/				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	造血機能障害の患者さんにとって、造血幹細胞移植は非常に有効な治療法であり、広く国民のニーズがあり優先度が高い事業である。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	さい帯血のHLA情報を管理する公開検索システムは、さい帯血移植の根幹を担うシステムであり、非常に公共性が高く、また広域性が求められるシステムであることから、国が補助すべき事業である。
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	-
資金の流れ、費目・使途	×	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	さい帯血移植に必要なさい帯血のHLAデータを確実に管理するため、HLA情報の管理システムの保守業務等については、当該システムの構築業者との間で契約を締結している。
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	-
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	さい帯血移植については移植が安全・公平に行われるためには、さい帯血の情報管理が必要であることから、さい帯血のHLA情報の確実な管理を行っており、負担関係は妥当と考える。
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	当該補助については、さい帯血のHLA情報の管理、運用に係る経費、所要のシステム改修経費など必要な事業を補助対象としている。
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	緊急時の臍帯血の検索から提供までの日数の短縮するため、さい帯血公開検索システムの改修を行ったところであり、今後、非血縁者間さい帯血移植実施件数の増加が見込まれる。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	臍帯血の出庫の迅速化が図られていること等から、臍帯血移植数は着実に増加している。
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	臍帯血の出庫の迅速化が図られていること等から、臍帯血移植数は着実に増加している。
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	-
	-	※類似事業名とその所管部局・府省名	
-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	-	
点検結果	さい帯血公開検索システムは、各さい帯血バンクが所有しているさい帯血のHLA情報を日本さい帯血バンクネットワークにおいて一元管理するなど、さい帯血移植事業を公平かつ効率的に実施できるよう努めている。		
予算監視・効率化チームの所見			
-	-		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
-	-		
補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	-	平成23年行政事業レビュー	復興-48

○さい帯血の公開検索システムの機能強化事業

厚生労働省
53百万円
必要な経費を補助

【補助】 ↓

A. 日本さい帯血バンクネットワーク(日本赤十字社)
53百万円
さい帯血公開検索システム(さい帯血のHLA型のデータベース)の保守管理、運用を実施

【随意契約】 ↓

B. (株)エヌアイエスプラス
52.8百万円
さい帯血公開検索システムの改修を実施

(※金額は23年度実績)

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

A.日本さい帯血バンクネットワーク					
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
委託費	システム改修費	53			
旅費	システム改修に係る検討会委員 旅費	0	計		
計		53			
B. (株)エヌアイエスプラス					
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
システム改修費	さい帯血公開検索システムの改修	53			
計		53	計		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
計		0			
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
			計		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
			計		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
			計		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
			計		
計		0			

支出先上位10者リスト

A. 日本さい帯血バンクネットワーク

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	日本さい帯血バンクネットワーク	さい帯血公開検索システムの改修、システム改修に必要な会議の開催等	53		
2					
3					

B. (株)エヌアイエスプラス

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)エヌアイエスプラス	さい帯血公開検索システムの改修	53	随意契約	
2					
3					